

補助金チェックシート(新規)

作成年度: 令和元年度

1. 補助金の内容

補助金名称	若者世代空き家活用補助金						
所管部署	都市整備部 景観住宅整備課						
根拠名称 (交付規則以外)	要綱(予定)						
制定状況	<input type="checkbox"/>	制定済 ⇒	平成	年	月	日	施行
	<input checked="" type="checkbox"/>	未制定 ⇒	令和2年度 施行予定				
交付の目的	市外からの転入または市内の賃貸住宅に居住する若者夫婦世帯・子育て世帯に対して、空き家などの中古住宅の取得を支援することにより、若者夫婦世帯・子育て世帯の転入及び定住を促進させ、併せて空き家の解消を図ることを目的とする。						
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> 市内にある中古住宅を取得し解体後、当該敷地に新たに住宅を建築するための工事費 市内にある中古住宅を取得し解体に要する費用 市内にある中古住宅を取得し、居住するために行う改修工事費 						
補助率・補助額	その他						
交付先	個人						
開始年月日	令和 2 年度(予定・確定)			サンセット期日	R4		年度末
補助金性質分類	制度的補助	<input type="checkbox"/>	団体運営補助	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費補助	<input type="checkbox"/>	その他 <input type="checkbox"/>
法令等での義務付け	なし	法令等名称					

2. 予算要求額

(千円)

	月補正	2	年度当初予算
要求(予定)額			30,000
特定財源	国庫支出金		
	府支出金		
	その他		30,000
一般財源			

交付見込み件数	30
---------	----

3. 補助金の見直しに関する方針との整合性

①補助金交付の基本的な視点

i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

視点	チェックポイント	チェック
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓
	ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。	✓
有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。	✓
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓

ii 補助金制度の検証

視点	チェックポイント	チェック	対応案
必要性	調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。	✓	
	一定数の交付申請件数が見込まれる。	✓	
有効性	補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。	✓	
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓	
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓	
	補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について十分検討を行った。	✓	
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。(補助金交付要綱の整備を行うなど。)	✓	
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できる。(ホームページで補助制度を公表しているなど)	✓	

②補助金性質分類別の視点

その他

該当	チェックポイント	チェック	対応案
○	他の類似制度と重複が無いことを確認している。	✓	